



<主催> 新潟県、阿賀野川エコミュージアム構想推進協議会
<後援> 新潟市、五泉市、阿賀野市、阿賀町
<企画> 一般社団法人あがのかわ環境学舎 (TEL: 0250-68-5424)

阿賀野川エコミュージアム を目指す流域再生フォーラム

3 / (日)
24

10:00~14:00
(開場 9:30 ~)

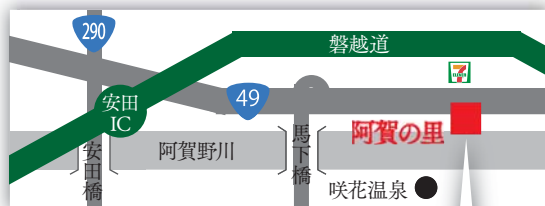
◀ 定員60名、申込方法など詳しくは裏面へ

第3回

参加費1,000円
(※昼食代実費)

流域の過去の光と影に向き合う、流域の今の強みを知る、流域の未来を考えるために。

会場 住所: 東蒲原郡阿賀町石間4301
道の駅「阿賀の里」



宴会場
「奥三川」

第1部 流域の取組を知る

- ▷ 下流域 | 松浜の歴史と文化を活かせ!
有情のまちめぐり 北宝隊 (※調整中)
- ▷ 中流域 | 水害を乗り越え大河に向き合う
咲花かわまちづくり 咲花温泉 観光協会
- ▷ 上流域 | 奥阿賀の母ちゃんが挑む!
地産地消の弁当づくり マンマ ベント
- ▷ 流域全体 | 流域の未来は広域連携が鍵を握る!
阿賀野川エコミュージアム会議 一般社団法人あがのかわ環境学舎

▼ 詳しくは裏面へ

第2部 流域の強みを知る

阿賀野川
流域の 豪華な粗食



を食べながら...
(※写真はイメージです)

▼ 詳しくは裏面へ

流域“食”連携マップ



流域の未来は広域連携が鍵を握る！ ＜阿賀野川エコミュージアム会議＞スタート！

新潟水俣病に向き合い乗り越える「阿賀野川エコミュージアム構想」の実現を目指して、これまで阿賀野川流域の多くの団体と交流を重ねてきたことで、＜地域の力を高める様々な試み＞が流域各地で展開されていることに気がつきました。また、流域再生を進める過程で、流域独自の魅力的なく大河と大地の恵み＞の数々を発掘できたおかげで、“食”を通じて地域や業種の垣根を越えた広域連携を深めることができました。今回は、こうした交流ネットワークを活かして、流域の現状や将来を話し合います。

第1部 阿賀野川流域各地の様々な取組を知る

松浜

●発表者：北宝隊（※調整中）
松浜の歴史や文化を活かしたまちめぐりの取組を紹介。

●発表者：マンマベント
奥阿賀の母ちゃんが挑む地産地消の弁当づくりを紹介。

鹿瀬

咲花

●発表者：咲花温泉観光協会
水害を乗り越えて大河に向き合うかわまちづくり構想を紹介。

●発表者：あがのがわ環境学舎
流域を話し合う交流の場「阿賀野川エコミュージアム会議」を紹介。

流域

第2部 豪華な粗食“芽吹き”を食べながら、大河と大地の恵みを語る

流域の様々な珍しい郷土食を組み合わせた豪華な粗食“芽吹き”を食べながら、流域の食の提供者の皆さんと大河と大地の恵みについて語り合います。

赤ひげ塩辛、川鮭燻製、泥漬け、蒸しかまとで炊いた土筆ご飯、黒米ちまき、山菜料理、デザートなど（昼食実費1,000円/名・メニュー変更あり）



赤ひげ

●申込方法

下記必要事項をご記入の上、FAX・メール・郵送・お電話にてお申込みください。定員は60名、先着順です。定員を超えた場合は、ご連絡いたします。

●申込期限

3/23
(土)17時

●お問合せ・お申込み先

一般社団法人あがのがわ環境学舎
〒959-2221 阿賀野市保田3866番地1
TEL&FAX：0250-68-5424
E-mail：aganogawa@niigata.email.ne.jp

参加申込書



阿賀野川エコミュージアムを目指す流域再生フォーラム（第3回）

※いただいた個人情報は、流域再生事業の実施を目的とした用途以外に使用することはありません。

ふりがな お名前	ご住所	〒	お電話	ご所属 (※あれば)
-------------	-----	---	-----	---------------

